第64回社会保障審議会生活保護基準部会 令和８年11月17日	資料５

厚生労働省
ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

消費実態による検証を補完する方法

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

３．消費実態による検証を補完する方法

第58回社会保障審議会生活保護基準部会
令和８年6月30日
(赤枠・赤字を追記)
資料１

検討事項：消費実態による検証を補完する方法の検討
※　生活扶助基準と比較する低所得者の所得階層は年収階級第１・十分位が適当かどうかの確認を含む。

今回検証の方針

○　生活扶助基準の検証に当たって、一般低所得世帯が比較対象として適当かどうかを確認するため、最低限の生活をするときに満たす必要のある社会的必需項目について一般低所得世帯における充足状況（※）を確認することは重要。そのため、社会的必需項目の選定の考え方や具体的方法について、利用可能な最新のデータを用いて精査を行う。その際、社会参加や人との交流に関する項目を追加するか検討する。

※　令和７年７月に実施された家庭の生活実態及び生活意識に関する調査について、一般世帯の年収階級別の結果は、令和７年国民生活基礎調査の所得票データとのマッチングが必要であり、今回の検証では活用ができず、直近の結果は令和４年７月の調査結果となる。

○　令和７年家庭の生活実態及び生活意識に関する調査の結果については、国民生活基礎調査データとのマッチングを要さない生活保護受給世帯の調査結果及び一般世帯の単純集計結果について、今回の検証において参考として参照できるようにする。併せて生活保護受給世帯における耐久消費財の保有状況を一般世帯との比較において確認する。

○　家庭の生活実態及び生活意識に関する調査結果については、一般世帯と生活保護受給世帯との比較だけでなく、時系列での変化について分かりやすく参照できるようにする。

○　令和６年の社会保障生計調査による生活保護受給世帯の消費実態と令和６年全国家計構造調査による年収階級第１・十分位の消費実態について、サンプル数等の制約に留意しつつ、世帯属性などを調整した比較を行う。また、令和４年以降の物価上昇局面における生活保護受給世帯の消費の変化について、令和４～６年の社会保障生計調査により確認する。

○　ＭＩＳ手法による最低生活費の試算、主観的最低生活費の試算及び日本人の食事摂取基準を活用した検討については、現状において生活扶助基準の検証に直ちに活用できる状況になく、今回検証での活用を見送る。

※　赤枠は、今回、資料を用意している項目。

令和７年の家庭の生活実態及び生活意識に関する調査の結果について

○　令和4年及び令和７年の家庭の生活実態及び生活意識に関する調査による社会的必需項目（所得と生活意識の双方と関連のある項目）の金銭的な理由による不足割合について、令和４年から令和７年にかけての変化を生活保護受給世帯と一般世帯で比較した結果は、以下のとおり。（令和４年及び令和７年家庭の生活実態及び生活意識に関する調査の単純集計結果は、参考資料に掲載。）

○　生活保護受給世帯においては、「新しい下着の購入」、「野菜の摂取（１日１回以上）」、「たんぱく質の摂取（２日に１回以上）」、「親族や友人への連絡や会うことができる」といった項目で、一般世帯よりも不足割合の増加が見られる。

社会的必需項目（所得と生活意識の双方と関連のある項目）の金銭的な理由による不足割合

社会的必需項目	生活保護受給世帯			一般世帯		
	令和４年(A)	令和７年(B)	前回調査との差	令和４年(C)	令和７年(D)	前回調査との差
	該当割合(%)	該当割合(%)	(B)－(A)　(%pt)	該当割合(%)	該当割合(%)	(D)－(C)　(%pt)
自宅でのインターネット利用 （回答）していない（金銭的に余裕がないから）	9.0	9.2	0.2	1.8	1.7	▲ 0.1
パソコンもしくはタブレット端末の保有 （回答）していない（金銭的に余裕がないから）	14.1	13.4	▲ 0.7	2.4	3.0	0.6
新しい下着の購入頻度 （回答）ほとんど購入しない	20.3	29.8	9.5	7.1	8.9	1.8
食事の頻度（１日２回以上） （回答）していない（金銭的に余裕がないから）	2.0	4.3	2.3	0.5	0.8	0.3
野菜の摂取の頻度（１日１回以上） （回答）食べていない（金銭的に余裕がないから）	3.3	7.6	4.4	1.0	1.8	0.8
肉・魚・豆腐などたんぱく質の摂取の頻度（２日に１回以上） （回答）摂っていない（金銭的に余裕がないから）	3.7	8.3	4.6	1.2	1.7	0.5
急な出費への対応 （回答）対応できない	66.2	66.2	0.0	16.5	18.3	1.8
月々または定期的な貯蓄 （回答）していない	89.0	88.4	▲ 0.7	58.8	60.0	1.3
生命保険等への加入（死亡・障害・病気など） （回答）加入していない（金銭的に余裕がないから）	93.0	91.4	▲ 1.6	17.8	18.7	1.0
親族や友人への連絡や会うことができる （回答）ない（金銭的に余裕がないから）	5.5	11.0	5.4	1.5	1.7	0.2
ルームエアコンの保有 （回答）していない（金銭的に余裕がないから）	6.8	8.3	1.5	1.7	1.6	▲ 0.1

※１　資料：家庭の生活実態及び生活意識に関する調査（令和４年、令和７年）

※２　社会的必需項目（所得と生活意識の双方と関連のある項目）13項目のうち、「必要なときに医者にかかれる」及び「必要なときに歯医者にかかれる」については、生活保護受給世帯について、金銭的な理由による不足を把握していないため、集計から除外している。

社会保障生計調査の集計結果について

○　一般低所得世帯と生活保護受給世帯の消費動向を比較すると、全国家計構造調査の全世帯の年収階級第１・十分位における生活扶助相当支出（世帯分布調整値）は、令和元年から令和６年にかけて11.6%増加している一方、社会保障生計調査の生活保護受給世帯（全世帯）では、同期間を通じておおむね横ばいで推移している。なお、この間、生活扶助基準は令和５年10月に改定されている。

○　生活扶助相当支出について品目別の構成割合をみると、一般低所得世帯（年収階級第１・十分位）では近年の物価上昇等を背景として「食料」の割合が上昇している。生活保護受給世帯においても「食料」の割合が上昇しているが、生活扶助相当支出全体の水準がおおむね横ばいで推移する中で、「教養娯楽」等の割合は低下しており支出構造に変化がみられる。

生活扶助相当支出の推移
（令和元年=100）

年	一般低所得世帯	生活保護受給世帯
令和元年	100.0	100.0
令和２年	-	104.6
令和３年	-	100.5
令和４年	-	100.7
令和５年	-	102.1
令和６年	111.6	98.2

一般低所得世帯（全世帯、年収階級第１・十分位）の品目別構成割合

年	生活扶助相当支出	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
令和元年	100.0	39.3	0.2	13.3	4.5	3.8	3.2	9.7	0.3	4.4	21.4
令和６年	100.0	41.7	0.2	13.8	5.6	3.4	3.6	7.9	0.3	4.3	19.3

生活保護受給世帯（全世帯）の品目別構成割合

年	生活扶助相当支出	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
令和元年	100.0	40.9	0.0	13.6	6.7	5.1	4.1	12.6	0.6	6.5	9.9
令和２年	100.0	39.5	0.0	13.3	8.6	4.6	4.8	12.6	0.6	6.0	10.0
令和３年	100.0	41.2	0.0	13.8	7.3	4.9	5.1	12.5	0.6	5.4	9.3
令和４年	100.0	41.6	0.0	14.9	6.9	4.2	4.6	12.3	0.7	5.5	9.3
令和５年	100.0	43.6	0.0	12.9	6.3	3.8	4.4	13.7	0.1	5.4	9.7
令和６年	100.0	45.5	0.0	14.2	6.1	3.5	4.1	12.7	0.1	4.7	9.1

※ 総務省「全国家計構造調査」（令和６年、令和元年）、厚生労働省「社会保障生計調査」による特別集計。また、令和６年全国家計構造調査の第１十分位における世帯人員別の構成割合を基準とした、世帯分布調整値。
※ 全国家計構造調査は、調査年における10、11月の平均値であり、社会保障生計調査は、月次調査を年度単位で集計している。
※ 全国家計構造調査は、全世帯における年収階級第１・十分位（世帯人員別に抽出）の集計値。

社会参加・人とのつながりに関する状況の確認について①

○　社会参加や人とのつながりに関する状況については、社会的必需項目とは別に社会的排除の状況を確認するための参考情報として、整理し参照していくこととする。

○　社会参加・人とのつながりに関する状況について、生活保護受給世帯と一般世帯（所得第１・十分位階級、所得第３・五分位階級）との比較が可能なかたちで整理する。

○　社会参加・人とのつながりに関する状況について、「家庭の生活実態及び生活意識に関する調査」で該当する項目について、令和４年の調査結果により確認した結果は、次のとおり。（第63回資料に掲載した項目（Ｐ４～６）に３項目を追加（Ｐ７～８）したもの）

2人以上（２～５人）勤労者世帯における社会参加・人とのつながりに関する状況

Ｑ３－１．あなたの世帯の家族には、同居の家族以外に、普段、会って話をしたり、手紙や電話、電子メール、SNSなどで連絡をとったりする相手がいますか。（１つに○）
相手がいる場合、その相手は誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

（%）

		生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	いる	88.1	95.7	97.7
1	別居の家族・親族	56.1	73.3	80.6
2	友人	48.4	62.5	64.3
3	近所の人	20.6	23.0	26.7
4	その他	8.0	12.8	13.3
5	無回答	0.5	2.4	2.6
2	いない	11.6	4.0	2.3
無回答		0.3	0.3	－
	全体	100.0	100.0	100.0

Ｑ３－２．過去１年の間に、親族や友人に、連絡を取りたいのにほとんど連絡が取れない、または、会いたいのにほとんど会えないということがありましたか。（１つに○）

（%）

		生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	あった	24.9	27.8	23.8
1	自分に時間がなかったから	1.9	7.4	4.6
2	相手の都合がつかなかったから	4.8	4.1	3.1
3	金銭的に余裕がなかったから	5.5	4.0	1.1
4	その他	12.5	12.0	14.8
5	無回答	0.1	0.4	0.3
2	なかった	74.9	71.4	76.0
無回答		0.2	0.8	0.1
	全体	100.0	100.0	100.0

※　所得第１・十分位は、２～５人世帯（勤労者世帯）について、世帯人数毎に総所得による所得分位階級を設定し、第１・十分位に該当する世帯を集計したもの。（Ｐ４～８において同じ。）

社会参加・人とのつながりに関する状況の確認について②

2人以上（２～５人）勤労者世帯における社会参加・人とのつながりに関する状況

Ｑ３－３．あなたの世帯では、同居の家族以外に相談や悩み事をすることがありますか。（１つに○）
相談や悩み事をする場合、その相手は誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	ある		65.7	70.4	75.4
	1	別居の家族・親族	40.2	55.8	61.2
	2	友人	25.9	32.1	38.3
	3	近所の人	6.9	7.9	8.8
	4	その他	9.3	5.0	5.9
	5	無回答	0.3	1.0	0.5
2	相談したいことや頼みたいことはあるが、できる相手がいない		12.4	11.1	4.2
3	相談したいことや頼みたいことはない		21.4	17.9	19.9
無回答			0.5	0.6	0.5
	全体		100.0	100.0	100.0

Ｑ３－４．あなたの世帯では親族の冠婚葬祭に出席しますか。（１つに○）

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	必ず出席する		14.5	41.0	44.5
2	たいてい出席する		35.9	49.0	50.8
3	ほとんど出席しない		21.3	6.4	3.4
	1	時間がないから	0.2	0.8	0.4
	2	出席したくないから	1.8	0.9	0.7
	3	金銭的に余裕がないから	8.3	1.3	0.6
	4	親族がいないから	2.7	0.3	0.3
	5	その他	8.0	3.1	1.4
	6	無回答	0.3	－	0.1
4	まったく出席しない		28.1	3.0	1.1
	1	時間がないから	0.4	0.0	0.0
	2	出席したくないから	2.7	0.6	0.1
	3	金銭的に余裕がないから	7.8	0.8	0.5
	4	親族がいないから	4.8	0.3	0.2
	5	その他	11.6	1.2	0.4
	6	無回答	0.8	－	0.0
無回答			0.2	0.6	0.2
	全体		100.0	100.0	100.0

社会参加・人とのつながりに関する状況の確認について③

2人以上（２～５人）勤労者世帯における社会参加・人とのつながりに関する状況

Ｑ３－５．あなたの世帯では友人・知人の冠婚葬祭に出席しますか。（１つに○）

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	必ず出席する		6.4	19.3	19.4
2	たいてい出席する		29.1	58.8	70.1
3	ほとんど出席しない		29.0	15.2	7.9
	1	時間がないから	0.9	2.7	0.6
	2	出席したくないから	1.8	0.1	0.6
	3	金銭的に余裕がないから	13.2	3.7	0.8
	4	親族がいないから	3.1	2.3	1.3
	5	その他	9.7	5.9	4.4
	6	無回答	0.2	0.5	0.3
4	まったく出席しない		35.0	5.7	2.4
	1	時間がないから	0.5	0.0	0.0
	2	出席したくないから	2.3	0.3	0.3
	3	金銭的に余裕がないから	10.5	1.1	0.6
	4	親族がいないから	8.8	1.7	0.0
	5	その他	12.0	2.5	1.5
	6	無回答	1.1	0.0	0.0
無回答			0.5	1.1	0.2
	全体		100.0	100.0	100.0

Ｑ４－３．あなたの世帯のどなたかが、過去１年の間に、同居の家族以外と、趣味やスポーツ、ボランティア活動を通じた交流（※）をする機会はありましたか。（１つに○）
※例えば、習い事やクラブ活動、地域の集いなど。

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	交流に参加した		23.4	47.6	60.5
2	交流に参加していない		76.2	51.5	39.2
	1	時間がなかったから	3.6	12.0	7.3
	2	したいと思わなかったから	35.9	20.3	16.1
	3	金銭的に余裕が無かったから	10.5	6.8	2.5
	4	その他	25.1	11.2	12.8
	5	無回答	1.2	1.2	0.4
無回答			0.4	0.9	0.3
	全体		100.0	100.0	100.0

社会参加・人とのつながりに関する状況の確認について④

2人以上（２～５人）勤労者世帯における社会参加・人とのつながりに関する状況

Ｑ４－４．あなたの世帯のどなたかが、過去１年の間に、映画館・劇場・コンサート・美術館に行く機会はありましたか。（１つに○）

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	行った		18.4	48.7	60.1
2	行っていない		81.4	51.0	39.6
	1	時間がなかったから	2.4	7.0	4.0
	2	行きたいと思わなかったから	33.5	19.2	15.0
	3	金銭的に余裕がなかったから	23.4	10.4	4.6
	4	その他	20.5	13.1	15.4
	無回答		1.6	1.3	0.4
無回答			0.2	0.3	0.3
	全体		100.0	100.0	100.0

Ｑ７－４．あなたの世帯ではお子さん（高校生以下の子）はクラブ活動に参加していますか。（1つに○）

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	参加している		34.7	46.9	50.2
2	参加していない		60.2	41.9	44.3
	1	本人が参加を希望していないから	24.5	17.3	16.1
	2	金銭的に余裕がないから	6.1	3.1	1.7
	3	その他	27.6	19.5	24.1
	無回答		2.0	2.0	2.4
無回答			5.1	11.2	5.6
	全体		100.0	100.0	100.0

社会参加・人とのつながりに関する状況の確認について⑤

2人以上（２～５人）勤労者世帯における社会参加・人とのつながりに関する状況

Ｑ７－７．あなたの世帯では中学生以下のお子さんを有料のレジャー施設（遊園地や動物園など）に遊びに連れていきますか。（1つに○）

（%）

			生活保護世帯	一般世帯（所得第１・十分位）	一般世帯（所得第３・五分位）
1	定期的に連れていく		3.9	14.1	14.4
2	ときどき連れていく		27.6	46.0	56.8
3	ほとんど連れていかない		40.8	21.5	18.8
	1	時間がないから	6.6	4.5	5.7
	2	連れていきたくないから	-	0.0	0.2
	3	金銭的に余裕がないから	19.7	8.7	3.6
	4	その他	13.2	6.7	8.8
	無回答		1.3	1.7	0.5
4	まったく連れていかない		26.3	9.1	4.2
	1	時間がないから	2.6	0.0	0.0
	2	連れていきたくないから	-	0.8	0.0
	3	金銭的に余裕がないから	10.5	3.5	0.5
	4	その他	13.2	4.8	3.7
	無回答		-	0.0	0.0
無回答			1.3	9.2	5.8
	全体		100.0	100.0	100.0